

FCのEPPSの整定見直しについて

2018年 3月26日

- ◆ 中西地域周波数低下事象を受けて、
 - ・FCのEPPSについては、運用容量の算出に暫定的に60万kW見込む
 - ・EPPSの整定見直しについては、太陽光発電のFRT要件非対応PCSやお客さまの自家発電等のUFR整定値の調査結果を踏まえて別途検討していくこととしていた。（2017年度第3回運用容量検討会資料1-2参照）
- ◆ 検討の結果、「60万kW1段動作」について、送電側エリアの安定運用に支障がないことが確認できたことから、2018年4月より下表のように3段（合計60万kW）から1段（合計60万kW）に整定変更する。

項目	従来 of 整定	見直し後
動作ステップ	3段（60万kW） 1段：20万kW（0.2秒後） 2段：30万kW（3.2秒後） 3段：10万kW（3.5秒後）	1段（60万kW） 1段：30万kW（0.2秒後） 1段：30万kW（0.2秒後）